



玉名市立玉陵小学校

学級数 14学級

児童数 304人

校長 岡村 千鶴

玉陵小学校 2年目がスタート！



4月 平成31年度入学式

昨年、玉陵中学校区の梅林小学校、月瀬小学校、玉名小学校、石貫小学校、三ツ川小学校、小田小学校の六つの小学校が統合し、玉名市立玉陵小学校として開校し、今年、2年目がスタートしました。

子どもたちは、この1年間、新しい学校や友達にも慣れ、毎日楽しく学校生活を送ってきました。

また、玉陵小学校と玉陵中学校は、同一の敷地に建てられた施設一体型の学校であり、職員室は1つで、先生方も効果的に交流を深めています。

1 玉陵小プライド わが校のじまん、宝物

校章・・・校章は、中学校の校章に込められた思い（中心の円は、玉名の玉、玉陵の玉、碧空をとぶボール（ボールはスポーツの象徴）、玉をめぐる六葉のペンは、学問の象徴、六つの小学校から集い競う学問の殿堂）を引き継ぎ、中学校の校章を基に作られています。

学校ゆるキャラ・・・子どもたちから募集したアイデアから作られました。名前は、左が「玉ちゃん」右が「りょうくん」中央は、今子ども達から名前の募集中です。



2 学校教育目標

◇◇ 玉陵小・中学校 教育目標 ◇◇

「故郷を愛し、未来を切り拓く力を備えた児童・生徒の育成」

小学校校訓・・・つよく かしく なかよく あかるく

中学校校訓・・・意思 創造 協力 希望

小・中学校の9年間は、学びの基礎・基本を身につけるとともに、卒業後のさらなる成長のために、自立の基礎を培う大切な時期です。施設一体型の特色を最大限に生かし全教職員が一丸となって、子どもたちの9年間の学びと育ちを支援します。

3 めざす子ども像

◆◆ 玉陵小・中学校 めざす児童・生徒像 ◆◆

- 希望する進路に向け、主体的に確かな学力を身に付ける児童・生徒
- 自他を大切にし、思いやりのある心豊かな児童・生徒
- 心身ともに健康で、生涯にわたって運動に親しむ児童・生徒

4 教育活動の実践・重点事項等



地震、津波対応小中合同避難訓練

4月11日（木）に、地震津波対応避難訓練を小学校、中学校合同で実施しました。「地震発生」の放送の後、全児童、生徒がまず運動場に避難します。

次に、津波に備えて、中学校棟の3階へ移動しました。その際、中学校3年生が小学校1年生の手を引いて避難をしました。

最後に中学校体育館で小学校の岡村校長先生からお話を聞き終了しました。



中学校の先生と一緒に外国語活動

中学校英語の有働先生と一緒に小学校の外国語活動の授業を行いました。初めての試みで、児童もやや緊張気味でしたが、すぐ打ち解けて、いろいろな英語での発音を尋ねたりしていました。

小中合同の研修会をはじめ、乗り入れ授業等について、これからも少しずつできるところから、小学校・中学校の連携を図りながら、考えていきたいと思っています。



地域貢献！「いだてん」子どもガイド

金栗四三さんを取り上げた大河ドラマも半年が過ぎました。金栗さんの地元、小田小校区でも、晩年過ごされた住居やお墓にも観光客の方々ややってきて賑わいを見せています。玉陵小中学校では、ボランティアガイドを募り、児童生徒が観光客の方のための子どもガイドとして活躍しています。地域に出向き、地域のために貢献できることに挑戦しています。



玉陵小学校 研究発表会（11／1）

平成30年度・31年度の2年間にわたり、文部科学省、熊本県、玉名市の指定を受けて、道徳科の授業について「9年間の学びをつなぐ教育の創造」の研究主題のもと、実践を深めてまいりました。今年の11月1日（金）に研究発表会を開催します。指導講評として、文科省から浅見哲也調査官も来校されます。貴重な講話も拝聴することができると思いますので、ぜひ多数のご参加お待ちしております。